



奈佐健臣 河崎 純 点滅 落合敏行 佐藤美紀 大谷能生/武藤大祐 大野慶人 小林嗟峨ほか ● 横浜・黄金町

土方巽 1960 しずかな家 II 2016.04.02(Sat)

# 土方巽 1960 しずかな家 II

最初の舞踏作品「禁色」の翌年、土方巽は横浜・黄金町で暮らしていた。  
30回忌にあたる今年、現代の舞台人たちが土方ゆかりの地に集う。

【第一部】2016年4月2日(土) 午前10時～12時(9:45受付開始)  
会場:野毛地区センター会議室(横浜市中区野毛町3-160-4 ちえるる 3F)  
京急線・日ノ出町駅から徒歩5分、JR桜木町駅から徒歩5分  
参加費:1,000円【トークイベント】  
土方巽が経営していた六本木のキャバレー「将軍」に関するトークなど。  
司会:舞踊批評家・武藤大祐 登壇:小林嵯峨、大野慶人ほか  
予約サイト:<http://peatix.com/event/153915>

【第二部】2016年4月2日(土) 15時～16時半(14:30受付開始)  
会場:光明山遍照院 東福寺境内(横浜市西区赤門町2-17)  
京急線・黄金町駅から徒歩5分、日ノ出町駅から徒歩8分  
参加費:2,000円【野外公演】  
出演:奈佐健臣×河崎純、点滅×落合敏行、大谷能生×佐藤美紀  
予約サイト:<http://peatix.com/event/153917>

企画・制作・問合せ(檀原)  
yanvalou.deetee@gmail.com  
070-5518-1209

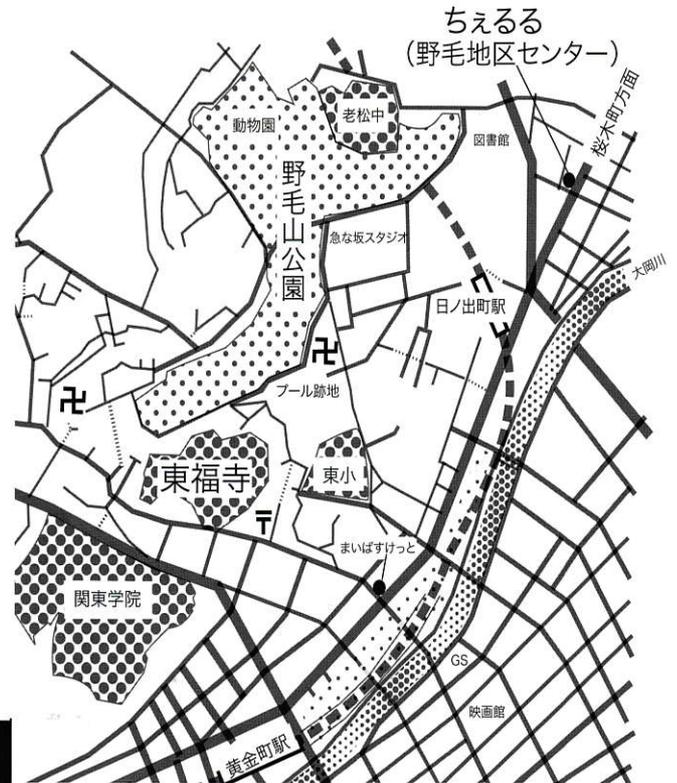
日本におけるキャバレー発祥の地・横浜で、舞踏第一世代がキャバレーとダンスについて語る第一部、三組の舞台人が土方巽の旧宅近くで独創的な空間をつくり出す第二部。桜の名所・大岡川の桜まつりで賑わう町に暗黒の花が咲く。



雨天時の対応など、最新情報はこちら

2016年4月2日(土)

第一部 10:00～ 第二部 15:00～ 雨天中止・小雨決行



## 奈佐健臣(一人芝居)

状況劇場出身、大沢事務所所属。舞台・映画・大河ドラマ出演の他、千本を越えるCMナレーションも手がけ、高い評価を得ている。

現在、格闘技・釣り・スポーツ・バラエティと多岐にわたる番組のナレーションをそれぞれ担当。演出家北川原梓と共に快飛行家スミスを主宰。劇場を飛び出し、古民家、工場、洋館、寺等「場所」に拘った独創的な一人芝居を数多く上演。

## 河崎純(音楽)

演劇、ダンスなどの舞台音楽を中心に、これまでに約60本の作品で音楽監督、作曲を担当し、自ら舞台公演の構成、演出も行う。

トルコの振付家との身体パフォーマンス作品による共同作業、2014年はドレスデン交響楽団新作にソリストとして招聘される等、国内外で活動。パフォーマンス作品のワークショップ、講義も行っている。

## 点滅(舞踏)

1993年、土方巽記念アスベスト館にて舞踏を始める。'96年、自らの舞踏グループ赤色彗星館を結成(～2005年)。舞踏家としてヨーロッパ・ロシア・韓国等の芸術フェスティバルへの参加など、国内外を問わず活動している。'15年ベネズエラ国際シモンボリバル賞受賞。

temmettsu.com

## 落合敏行(音楽)

演劇実験室・天井桟敷を経て、現在落合商店主宰。H・アール・カオスや平山素子、大野慶人などダンスの音楽を中心に、フェルナンド・アラバルやヴィム・ヴェンダースへの楽曲提供、韓国やインドでの国際共同制作、上海万博でのパフォーマンスなど、活動は多岐に亘る。

<http://www.facebook.com/toshiyukiokichiai>

## 大谷能生(音楽)

音楽家、批評家。「s i m」、「mas」、「相対性理論と大谷能生」「JAZZ DOMMUNISTERS」など様々なグループやセッションで演奏活動を行うほか、東京デスロック、中野茂樹+フランケンズ、岩淵貞太、鈴木ユキオ、室伏鴻、大橋可也+ダンサーズなど演劇やダンス作品への参加も多い。菊地成孔との数々の共著のほか『ジャズと自由は手をとって(地獄に)行く』(本の雑誌社)ほか著書多数。

## 佐藤美紀(ダンス)

1993-2003年、performance unit nestとして国内外で公演を行う。同時期に日蘭ダンスコラボレーション(東京/アムステルダム)や、サイトウキネンオーケストラオペラ(演出:ロベール・ルパージュ、指揮:小澤征爾)、CJ8(カナダ・日本ツアー)、Yuri NG作品などに出演。06年、新国立劇場DANCE EXHIBITION 委嘱作品[c-e]発表。スペイン・ツアーを行う。近年ではプロデュース業と共にワークショップや即興パフォーマンスを行う。